

クラフト風船の作り方

製作の前の準備：

ゴム風船をよく伸ばし、柔らかくします。

空気の脹らませる量：

余裕を持たせるために、風船いっぱいには空気を入れないこと。ほとんどの作品では先端をすくなくとも10～15センチ程残します。作品によっては30cm程残すものもあります。大事なことは、空気を入れすぎないこと。一度いれてしまった空気は製作の途中では抜けません。空気が少なければ、不十分でも何とか形は出来ます。風船の先端をどのくらい残すかということをもいつも頭に入れて作品を作りましょう。

ひね捻りの基本：

常に同じ方向に捻ります。たとえば時計回りとか、反時計回りとか、どちらでもよいから常に決まった方向に捻ることを決めておきましょう。

捻り方は5通りあります：

- 1：たらこひねり 左右対称の部分。耳、手足
- 2：握りひねり 風船の太さに変化をつける。口先、胴体
- 3：しぼりひねり 形に変化をつける。耳、鼻
- 4：輪ひねり 形にボリューム感をつける。とんぼの羽根、花。
- 5：チューリップひねり 先端の変化。花の芯、動物の鼻先。

1:のたらこ捻りができれば大体の作品はできます。慣れてきたら2：以下に挑戦してみましょう。

製作の具体的方法はペンシル風船同封の説明書をご覧ください。

専用解説本も別売りであります。



ライオン
黄色1本



馬
白1本
口はチューリップひねり、タテガミは握りひねり、足はたらこひねり、



入門説明書入



上級業務用



入門、景品用



解説本



葡萄
房1本
葉1本

房は握りひねりでたくさんの玉を作り、絡めます。



専用ポンプ



ブードル1本
ハート1本

ブードルは先端30cmも残して空気をいれないのが秘訣です



花
花1本茎1本



花びら赤白各1本
茎1本

花びらと茎は両方輪ひねり。別々に作って合体



玩具卸
株式会社新井商店

350-0856 埼玉県川越市問屋町3-1
電話 049 (224) 5677 代
ファックス 049 (222) 8899
HP <http://www.saitama-j.or.jp/~araitoys>